



トムトム通信



トムトムの理念

ハンディのある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がしの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざします。

－臨時総会報告－

理事長 伊藤久美子

運動会シーズンも終わり、いよいよ紅葉の美しい季節となりました。

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃、トムトムに対し、多くのご支援ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、トムトムでは、この9月7日に新しく平塚事業所「ぶんぶん」をオープンいたしました。当日は平塚市にお住まいの会員の方をはじめ、平塚市職員や市議会議員の方など、多くの関係者や支援者の方々がお祝いに駆けつけてくださいました。また、9月17日には臨時総会を開催し、下半期の新しい事業として「児童デイサービス事業」が承認されました。

トムトムは、開所した当時から会員の皆様に支えられつつ運営を続けてまいりました。しかし、このたび新しい福祉制度の施行によって、トムトムの事業運営が、現在よりさらに厳しい状況となることがわかってまいりました。そのため、トムトムは運営の拡大を迫られ、今のそれぞれのエリアの実情やニーズにあわせた事業展開を行っていくことになりました。トムトムの基本理念である「ハンディキャップのある方とご家族が、地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現していく」ためには、事業運営が経営的に安定していなければなりません。そのため、事業拡大は不可欠です。個別のニーズに沿ったサービスを主としてきたトムトムですが、「児童デイサービス(集団対応のサービス)」に関しては、行き場の少ないお子さんのための選択肢のひとつとして、地域に必要なサービスと考えています。今後、トムトムは、以下の3つを中心に事業展開を行っていきます。

1. 茅ヶ崎事業所(茅ヶ崎市・寒川町をエリアとする) 2. 平塚事業所(平塚市をエリアとする) 3. 児童デイサービス事業(茅ヶ崎市・寒川町をエリアとする)

新事業を始めるにあたり、初年度は、設備投資のために大幅な出費が見込まれます。上記事業を展開するために、500万円の融資を受ける必要が発生します。トムトムが、今までと同じように地域に根ざしたサービスを行っていくために必要なこととご理解いただければ幸いです。

今後もトムトムに対し、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

もくじ

1	理事長挨拶
2	組織図
3	茅ヶ崎支部
4	平塚支部
5	児童デイ支部
6	児童デイ支部
7	アンケート結果
8	コンサート報告
9	リレートーク
10	職員紹介
11	職員紹介
12	お知らせ

組織図

トムトムの下半期は、事務局を本部に立て、3つの事業を展開していきます。

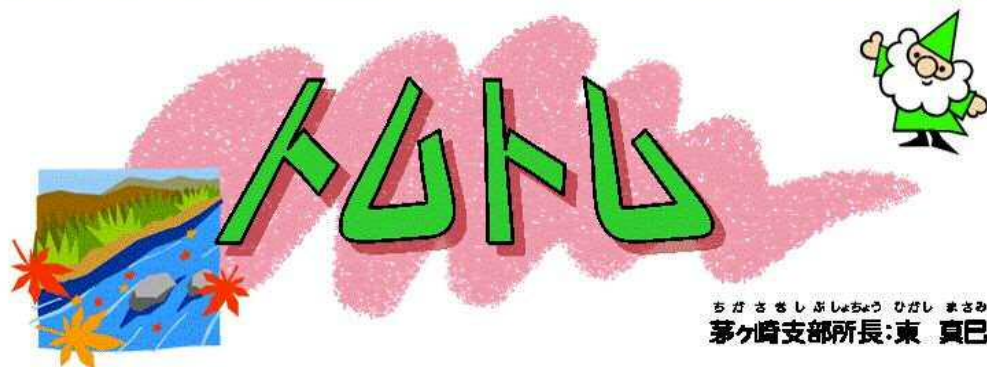
理事長	伊藤 久美子	理事	上杉 桂子	理事	本間 太郎	監事	花井 丈夫
副理事長	大野 裕子	理事	森 哲恩	理事	東 真巳	監事	鶴田 佳代子
正会員	16人(10月現在)		賛助会員	39人(10月現在)			



冒頭で理事長からも説明があった通り、近い将来、障害福祉制度に係わる国の財布の中身はますます厳しくなる見込みです。支援費制度が3年前より始まって以来、トムトムの収入の65%はこの支援費が締めていましたが、徐々に単価は引き下げられ、今年は全体で30%の収入減です。事業所側としては、今後制度が変化することで、更に収入がカットされ、経営の危機に瀕する事態が浮き彫りとなりました。トムトムには非営利とはいえども、障がい児・者のニーズに応えるために生活をかけて働く職員たちがいます。また拠点にかかる家賃や車両維持費他、経営するためにはもろもろのお金が発生しますので、当然ながら収入より支出が多くなるとは経営不可能となります。厳しい情勢の中、打開策として今までトムトムが支えてきた様々なニーズと地域の実情を精査し、新しい拠点や事業を打ち出しました。新制度に沿いながら、これからも地域と共に、トムトムは事業を展開していきます。

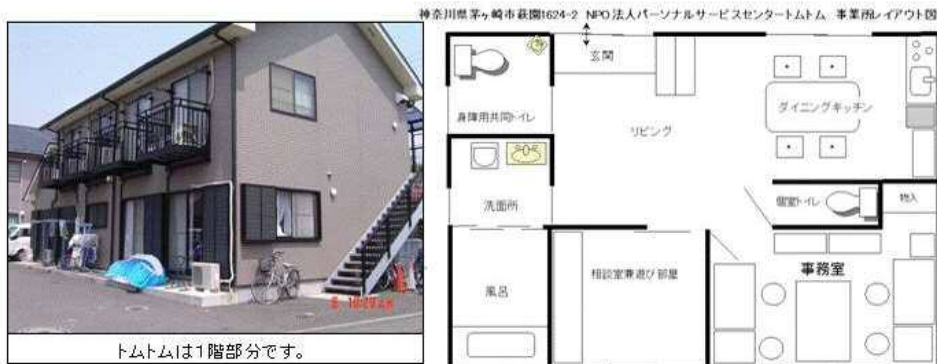
事務局長 加藤 里恵

茅ヶ崎支部・本部



〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1624-2 電話/FAX 0467-58-8335

Eメールアドレス tom-tom@aw.wakwak.com 携帯電話:090-3807-3220



支援費支給制度が施行されて早3年経過し、また近い将来、国の制度が変わろうとしています。まだ不透明な部分が多いですが、トムトム会員の皆様の多くが利用されている移動介護の部分が削られるのではないかと懸念されています。そのような状況の中、トムトムとして地域の実情に併せてどのように事業運営をし、皆様の利用ニーズに応じていけるかを念頭に置き、利用されている方の成長を見守って行きたいと考えています。

今、トムトムには茅ヶ崎・寒川地域でサービスを利用したくても利用できない待機者が7人います、又サービスの受け方もわからず学校と自宅の往復だけの生活を強いられ、ご父兄の方も「自分の時間」を持ち、息を抜くこともできない状況の方もいらっしゃると思います。

今後、茅ヶ崎・寒川事業所としては、そのような状況を少しでも解消すべく、ヘルパーの人材確保・人材育成を第一の課題とし、将来的に障がいを持つ誰もが、ニーズに合わせて豊富なサービスを選択できる地域を目指して行きます。

まだまだ事業所責任者として経験も浅く未熟ではございますが、茅ヶ崎・寒川地域のあるべき姿をイメージしながら事業を発展させていきたいと思います。

茅ヶ崎支部所長 東 真巳

トトム平塚支部 開所しました！



ひらつかしぶしよちゆう ほんま たろう
平塚支部長:本間 太郎

〒254-0046 神奈川県平塚市立野町29-11 電話/FAX 0463-35-0584

Eメールアドレス:hiratuka-tom-tom@aj.wakwak.com



9月より本格的に平塚地域のサービス拠点として、ぶんぶんは活動を始めました。

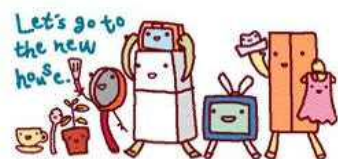
ぶんぶん開所にあたっては、立地条件・家賃・建物のタイプ(店舗形式、アパートの1室、借家)などいくつかの条件の中から選択しました。店舗形式の物件も考えましたが、現在のサービス提供内容や、今後の活動も考えながら平塚市の立野町にある一軒家をお借りすることになりました。駅からは歩くと20分弱と少し距離はありますが、バスの便のよいところにあります。(追分 バス停下車徒歩2分) 建物自体は一般の住居として使用されていたもので、4畳半の事務室、畳の6畳間と同じくらいのスペースの板の間があります。お風呂とトイレも別々にあります。利用の際に拠点施設としてここで過ごしていただいたり、お泊まりする事も可能です。

今後は平塚地域のサービスコーディネートをぶんぶんの方で行っていきます。

支援費が始まって早2年半、制度的に個別支援をおこなう下地ができかけてきたところで、今回の障害者自立支援法の制定への動きが出てきました。現在 移動介護で行われているサービスが国の事業としては今後縮小される動きがはざりとしてきました。国の動きが変わっても、いままでもトトムが提供してきたサービスの必要性がなくなるわけではなく、まだまだ潜在的に多くの利用希望があると感じています。

今後も厳しい事業運営を迫られる状況ですが、地域に根付いたサービス提供を行う事業所としてスタッフ一同努めていきたいと思っております。現在、平塚地域のスタッフも利用者の方もまだまだ少ない状況です。ハンディキャップのある方々に地域社会の中で、よりよい生活を行っていただくために、支援の輪を広げていくことがとても大切です。

皆様のご協力と支援を、今後どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
平塚事業所所長:本間太郎



12月
開所予定!

児童デイサービスはじめます!



しよちゆう よしだ のりこ
所長:吉田 訓子

あいあい

(10月現在、開所に向けて行政申請中)

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1602-1 電話/FAX0467-83-5521

Eメールアドレス:aiai-tom@bc.wakwak.com



こんにちは、吉田です。最近めっきり寒くなってきて、あちらこちらで風邪が流行っているようです。かいたう私も、朝夕くしゃんしゃんとくしゃみが止まらない今日この頃です。なさないことに...

さて、先日の平成17年9月17日に萩園ケアセンターにて「トトム臨時総会」が行われ、トトムでは「児童のディサービス」を行うことになりました。「な、なんで?この時期に?」「平塚を立ち上げたばかりで大丈夫なの?」.....もっともなご心配だと思います。平塚立ち上げ、そして今回の「児童ディサービス」立ち上げは、職員間で議論に議論を重ねて出した結論なのです。

皆さんもお聞き及びとは思いますが、福祉分野でH18年の4月に大元(国)の法律が変わります。来年、新しい制度が始まり、皆さまが今利用されているサービスは、国や県の事業から、市・町の事業に移っていくようです。また福祉全体からみて、支援費制度は介護保険制度に統合していく様子です。(たぶん)福祉サービス全部をひっくり返って考え、国民に広く浅く提供することになれば、人数の多い介護保険制度や子育て支援により多くの予算がまわってしまい、なかなか障がい者とくに「児」の支援にまわってこないのでは? (全体の予算は決まっているのですから...)という考えから、今回の結論にいたりしました。

- 1, 地域に事業所を置くことで、コストダウンを図るとともに、地域にあったニーズ(要望)を提供していく。
 - 2, ひとつのサービスにこだわらず、金額や時間、サービスの内容など、個々にあったサービスを提供していくことにより、「このサービスは必要なんだよ～」ということを訴えていく。
- もちろんそれにはトムトムだけではどうにもなりません。ご利用者の方の力が絶対に必要です。そして、ご利用者の方とともに、今後も使えるサービスを1つでも多く残したいと考えています。

「児童ディサービス」は平成17年12月1日に下記要項で、生まれる予定です。
 パーソナルにこだわってサービスを提供してきたトムトムには、この選択(集団おあずかり)は冒険でした。それは、自閉症のお子さんにとって、集団で過ごすことが、必ずしもご本人達の為にならないという考えがあり、その為パーソナルにこだわってきたからです。そのため皆さまのご協力を頂きアンケートを実地したり、いろいろなディサービスを見学したり、職員は研修を受けたりしました。今後も研修は続ける予定です。おあずかりが中心の事業になるとは思いますが、子ども達にとって「児童ディサービス」が楽しみの場所となれるよう職員一同考えていきたいと思っています。

そしてご家族がご本人の状況にあわせ、移動介護やパーソナルサービス、そして「児童ディサービス」と選んで使って頂けたらと考えています。これからの『あいあい』(トムトム児童ディサービス)にご期待下さい。

吉田 訓子

開設予定要項

- 名称・・・子どもディサービス あいあい(仮称)
- 対象・・・①未就学児の部
現在未就学のお子さんで支援費の支給を居宅介護で受けられている方
②児童の部
現在小学校もしくは養護学校の小学部に通われているお子さんで、支援費の支給を居宅介護で受けている方
- 営業日・・・①火・水・木・金
②月～金
- サービス提供時間・・・① 9:00～13:00(4時間)
② 14:00～18:00(4時間)
- 休日・・・土・日(祝日は営業) / 12月29日から1月3日までの年末年始
- 利用料金・・・①・②とも
・支援費の規定に基づく
・実費負担(昼食費・連絡帳・レク費用など)
※実費負担金は、事前にご連絡致します。



お気軽にお問い合わせ下さい
 あいあい TEL0467-83-5521(担当:吉田)
 ※受付時間・・・平日9:00～18:00(土・日・祝休み)

～ 放課後支援に関するアンケート結果 ～

トムトムでは、独自に茅ヶ崎市・寒川町・平塚市の通園施設、養護学校及び特殊学級に通園・通学している児童のご家族に向けてアンケート調査を実地しました。ご協力ありがとうございました。

回答38名、未回答3名。

- 1 今、何年生ですか？

小学生	1年生	8人	4年生	7人
	2年生	9人	5年生	6人
	3年生	6人	6年生	2人
- 2-1 放課後のサービスを何か利用されていますか？(複数回答)

①使っていない	16人	⑤学童保育	3人
②移動介護	18人	⑥ショートスティ	1人
③ディサービス	2人	⑦他	1人

 ボランティアセンター
- 2-2 「①使っていない」に○をされた方へ。放課後は、どのように過ごされていますか？(複数回答)

①家族と自宅で過ごす	16人
②1人で自宅で過ごす	0人
③他	1人

 友達と遊ぶ
- 3-1 放課後のサービスを受けられる時、何を一番優先にしてサービスを受けられますか？(複数回答)

①使用出来る時間	18人
②金額	7人
③内容	18人
未回答	1人
- 3-2 放課後のあずかりのご利用で、1時間あたりの費用はどの程度なら払ってもよいとお考えですか？

① ¥100以下	4人	④ ¥1,000～¥2,000	2人
② ¥100～¥500	21人	⑤ ¥2,000～¥3,000	0人
③ ¥500～¥1,000	8人	⑥ ¥3,000以上	0人
④ ¥1,000～¥2,000	2人	未回答	3人
- 4 放課後以外に、土・日曜日や長期休暇のサービスを希望されますか？

①毎日使いたい	3人
②時々使いたい	27人
③使わない	7人

結果

現在の放課後支援は、移動介護が42%と最も多く、使われていないが37%。また使っていない方は、94%の方が、放課後は自宅で親御さんと過ごしている。ディサービスを利用するかの質問に対しては、時々使いたいのが73%、毎日使いたいのが19%と全体の90%以上の人が利用を希望している。1時間あたりの利用の単価は、半数以上が¥100～¥500を希望。また現在茅ヶ崎市、寒川町は、移動介護以外に公費で使えるサービスが少なく、ニーズにあったサービスを選んで使ってもらえるという点でも、ディサービスは必要とされるのではないかと結論に至った。



★ 2005 トムトム チャリティーコンサート報告

主催：トムトムチャリティーコンサート実行委員会

出演者
SANTA(韓国伝統音楽+POP)
A's(クラシック) / コーラスメイト(コーラス)

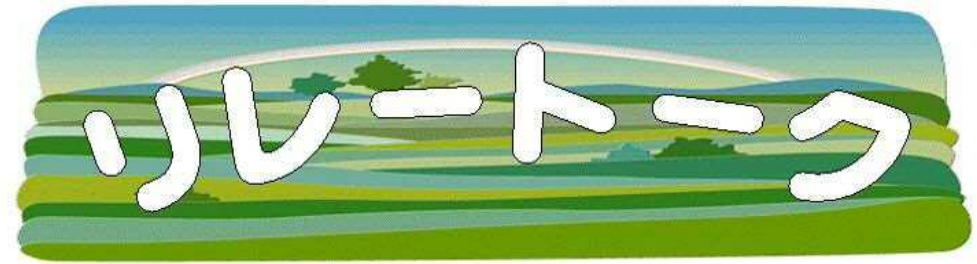
9月10日、茅ヶ崎市民文化会館小ホールにて、恒例の「トムトムチャリティーコンサート」が開催されました。実行委員会主催で行われるこのコンサートへは、毎年茅ヶ崎市からも後援をいただいています。今年も実力派の若手ミュージシャンによる「本物」の音楽に、障害がある人もない人もひとつになって酔いしれることができました。ミュージシャンの多くは在日韓国人の方で、演奏後に伺ったお話の中で「私たちは、日本人でも韓国人でもない『日本に生きる韓国人』という新しい国籍の人間」という彼らの思いを知ることができました。障害のある人と同様、少数派として日々受ける偏見や差別の中で、前向きで新しい価値観を生みだしエネルギーに活躍している彼らに、トムトムからもエールを送りたいと思います。また、今回は茅ヶ崎養護学校コーラスメイトの方々に忙しい中を縫っておいでいただきました。その他、ご協力いただいた多くの皆様にも心より御礼申し上げます。ありがとうございました！（実行委員長：上杉桂子）



アンケートより皆様の感想

- ・演奏して下さった曲、どれも美しい曲でした。障害があってもなくとも、ともに音楽を楽しむ事とても良いことだと思いました。これからも続けていってください。サンタさんから沢山の元気を頂きました。心からありがとう。
- ・クラシックあり、ディズニースングありと、じっくり耳を傾け、又、一緒に口ずさめとても楽しい一時でした。若き音楽家達の音楽に対する思いも伝わってきました。韓国の舞踊もすばらしかった。新しいものと古いものの組み合わせもいいですね。
- ・いやあ〜、SANTAがかっこよかったです！最高です。韓国音楽にすんごい興味がわきました！ぜひまたやってほしい！
- ・1部も2部もとても良かったです。子ども達もとても楽しそうで、こちらまで嬉しくなりました。来年も楽しみにしています。
- ・クラシックはとても綺麗な演奏でした。SANTAは迫力があって元気をもらいました。良い時を過ごせました。
- ・私の子どもは自閉症で、初めての経験で本人もびっくりしていましたが、意外と集中して聴いてくれました。後

- 半のおどりの時も楽しんでいました。
- ・初めてだったので、どんなコンサートかわからなかったのですが、演奏もとても本格的だし、昔ピアノもやっていたので、すごく充実した時間を過ごすことができた。
- ・クラシックとは割合近いところにいる私ですが、こんなに感動したのは初めてです。クラシックの雀さん作曲は私たちが忘れてきたものを思い出させるような懐かしさで胸がいっぱいになりました。今後のご活躍を期待し、またいつかどこかで耳にすることを楽しみにしています。
- ・パレエティーンに富んでよかった。得に2部がすてき。パワーあふれ夢中で楽しめた。
- ・いろいろな演奏があり、1500円では申し訳ないと思いました。
- ・昨年と違い、楽しそうにすいこまれるように見えています。
- ・韓国の方がいつも応援してくださって本当に感謝です。
- ・障害の方も赤ちゃんも一緒に心和暁でした。
- ・「とても楽しかった！」←by本人
- ・いろいろと違う音楽で楽しめた。



茅ヶ崎市在住

トムトム利用会員のTKです。子供が難しい年齢になりましたので、今回は匿名希望です。どうぞご理解いただきたく思います。

親歴15年1ヶ月です。子供が自閉症との医学的診断を受けてから12年数ヶ月経ちました。初めて子供の発達の問題を指摘してくれたのは幼稚園の先生です。当時は発達障害についての知識を持っていませんでしたので、育てにくく思うのは自分の能力が低いせいだろうと思っていました。ですので、指摘された時には、ショックを受けることなく妙に納得したことを覚えています。大学病院で「自閉症」と診断された時も落ち込んだ記憶はありません。淡々と受け止めたと思います。何故ならば「自閉症」についての知識が皆目なかったからです。ドクターがとても真剣な表情で、重大発表をするがごとく「自閉症です」と告げた時、事の重大さを全く理解していない脳天気な母でした。

本を読み、勉強会で学び、非常に困難な子育てをしていかねばならないことに気づいたのはそれから数年後のことです。同じ障害を持つお子さんたちと比べても、自然に学び覚えて出来るようになることの少ない子供でしたので、身辺自立には母子共に時間とエネルギーを費やさざるを得ませんでした。

そのような状況下で親の会活動を始めて9年になります。親の会は運動体です。自閉症という障害を一人でも多くの人に知ってもらうこと、理解してもらうこと、支援してもらうこと、そうしたことを目指して活動してきました。親亡き後、子供たちを支えていくのは社会資源ではないでしょうか。トムトムは大切なそのひとつです。我が子同様見守り、発展していくお手伝いをしていきたいと思います。「よくもこんな風に産んだな」と息子に責められたこともあります。いつか「産んでくれてありがとう」と言われるような、子供たちが暮らしやすい地域社会を作ることを目指して、微力ながら今後も努力を続けていきたいと思っています。



～ 新人ヘルパー紹介 ～

茅ヶ崎支部

ドキドキ



初めまして(〇〇)
寒川に住んでまだ2年なので
解らない事だらけですが、一
生懸命頑張っていきたいと思
います。
私は右感音難聴の為、呼ば
れても気づけないときがある
かもしれないのですが、その
時は気軽に肩などを叩いて
呼んで下さいm()m

10月からお世話になることになりま
した。ヘルパー2級資格は6月に取っ
たばかり、児童の世話も初めて、自
分の子ども家内まかせでなにもしな
かった世代ですから何事も初心者で
す。当分は足手まといでご迷惑をお
かけすると思いますが元気な内に
少しでもTom-Tomの目指す理念
に貢献できればと思っています。よ
ろしくお願いします。



最近、東京から茅ヶ崎に
引っ越してきました。以前
より関心のあった仕事をし
たくて、こちらでお世話にな
ることになりました。地理も
含め、わからないことはか
りなのでいろいろ教えてください。
よろしくお願いします。



若い頃は幼稚園に勤め、
子育てが落ち着いてから
は、ヘルパー1級を取り、高
齢者とお付き合いをしてしま
した。
9月からトムトムです。皆
様に助けていただきながら
楽しく活動していきたいと
思っています。
よろしくお願いします。



～ 新人ヘルパー紹介 ～

平塚支部

がんばれ～



こんにちはo(^-^o九月から
(ふんふん)に入りました。
ヘルパーになったばかりで
解らないことがたくさんあり
ますので教えてください利用
して下さるみなさんとは
元気いっぱい楽しい時間を
過ごしたいと思いますので
宜しくお願いします。



皆さまこんにちは。
障害のある方への関わりは5年あ
り、会員の方々へゆったりと楽しん
でいただき、また心くすぐるような空
間をご提供できるように努力して参
りたいと思っています。
体力と精神力には自信があります。
どうぞ宜しくお願い申し上げます。



平塚に移住して、早13年
目になり、第2の故郷にな
りつつあります。
ご縁があり、スタッフとし
てお手伝いさせていただく
ことになりました。
子育てと介護の経験を生
かして、少しでも皆様と楽
しい時間が持てたらいい
なと思います。



初めまして。
10月よりトムトムでお世話になる事
になりました。
私のモットーは“のんびりゆったり”
です。動物にたとえるならば、かめ
です。
皆さんとの時間を大切にゆっくり1歩
ずつ共に過ごしていきたいと思いま
す。ご利用者様、ご家族の皆様、職
員の皆様こんな私ですが、よろしく
ご指導の方おねがいします。

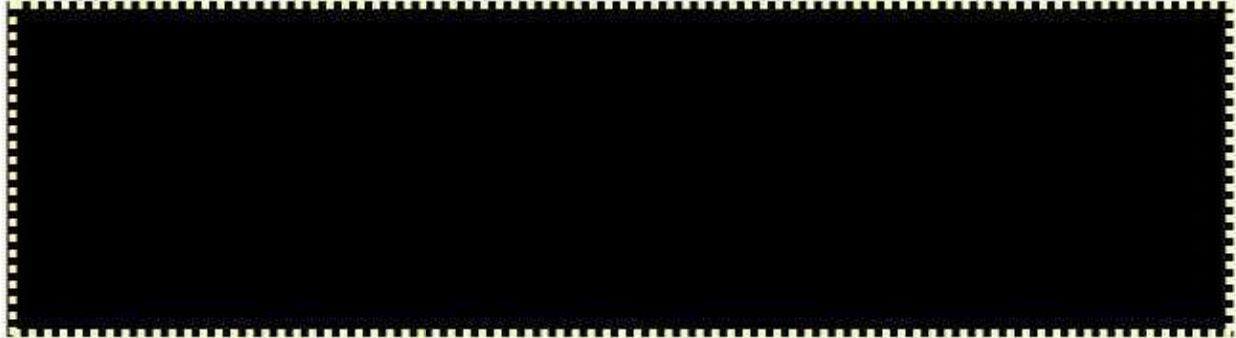


～ お知らせ ～

ご支援ありがとうございます！

2005年7月1日～2005年9月30日現在

賛助会員・ご寄付各位



ボランティア各位



賛助会員募集中です！

トムトムは神奈川県茅ヶ崎市で1999年7月に設立しました。ハンディキャップのあるご本人とご家族に対して、生活支援を行っているセンターです。トムトムは利用される方の年会費、利用料と、多くの方々のご寄付により運営しています。トムトムの趣旨に賛同し、運営面においてマネーサポートして下さる賛助会員を随時募集しています。会員の登録期間は、毎年4月1日～翌年3月末日を一区切りとさせて頂いています。どうぞよろしくお願いいたします。

【個人・団体共に】年間1口：3,000円（何口でも結構です）

【郵便口座番号】00290 -3 -47042

【口座名義】特定非営利活動法人パーソナルサービスセンタートムトム



物品寄付お願いします！

トムトムでは「ぶんぶん」と「あいあい」のふたつの事業所開館に伴い、物品寄付を募っています。とくに以下のものが不足しております。もしよろしければ、トムトムにご寄付願えませんか？提供して下さる方は、トムトムまでご連絡ください。よろしくお願いいたします。

・ファミコンゲーム・ビデオ・ビデオテープ・茅ヶ崎市明細地図（最近のもの）・時計・お絵かき帳・炊飯器（小さな）・他、生活消耗品

●11月3日（木・祭日）ふれあい祭りトム親の会がバザー出店します。物品・手作りを集めています。当日のお手伝いも大募集中です。お手伝い下さるかた是非お電話ください。（問い合わせはトムトム0467-58-8335の加藤まで）

●11月13日（日）ぶんぶん（平塚事業所）で追分交差点付近でフリーマーケット行います。物品・手作りを集めています。当日のお手伝いも大募集中です。お手伝い下さるかた是非お電話ください。（問い合わせはぶんぶん0463-35-0584本間まで）

発行元：NPO法人 パーソナルサービスセンタートムトム

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1624-2

電話/fax 0467(58)8335・0467(58)2881

携帯電話 090-3087-3220

Eメール tom-tom@aw.wakwak.com

トムトムホームページアドレス

<http://www.npo-tomtomo.com>